

丹下建築を核とした街あるきコンテンツ構築・イベント実施業務公募型プロポーザル
評価項目及び評価基準

提案者名 _____

1 選定委員会委員評価項目及び評価基準

評価項目		評価基準	配点	満足	やや満足	普通	やや不十分	不十分	評価点
				× 1.0	× 0.8	× 0.6	× 0.3	× 0	
業務遂行力	専門技術・経営規模	業務を適正に遂行できる専門技術及び経営規模を有しているか。	10	10	8	6	3	0	
	実施体制	業務を適正に履行できる実施体制（人員、スケジュール等）が具体的に提案されているか。	10	10	8	6	3	0	
	業務実績	当該業務と同種の業務委託の実績（実施中を含む。）は十分にあるか。	10	10	8	6	3	0	
	業務の理解度	仕様内容を十分に理解するとともに、事業目的や地域特性、ターゲット市場を踏まえた的確な提案がなされているか	10	10	8	6	3	0	
企画提案力	文化体験コンテンツの企画・造成功	丹下建築を核とした地域資源を把握・活用し、インバウンドに訴求する独自性・魅力のあるコンテンツが提案されているか。	10	10	8	6	3	0	
	旅行商品としての商品化・販売設計力	ターゲットを明確にし、商品内容、価格、予約・販売方法等が具体的に提案されているか。	10	10	8	6	3	0	
	海外マーケティング・販路開拓力	地域事業者等と連携し、海外への情報発信や販路開拓につなげる取組が提案されているか。	10	10	8	6	3	0	
	体験・検証・磨き上げの実施力	テストマーケティング等による体験・検証、評価・分析及びコンテンツの改善方法が具体的に提案されているか。	10	10	8	6	3	0	
	継続的な事業展開・地域連携の実現性	事業終了後も継続的な販売・運営が見込まれ、地域事業者等との連携による持続的な事業展開が期待できるか。	10	10	8	6	3	0	
取組姿勢（取組意欲・信頼性）		わかりやすく熱意のあるプレゼンテーションとなっていたか。また、質疑への応答は的確だったか。	5	5	4	3	1.5	0	
見積金額		(全提案者中の最低見積金額／提案者の見積金額)×配点(小数点以下切り捨て)	5	左記評価基準による					
配点合計			100	合計					0

2 評価の方法について

- (1) 各委員は、提出された企画提案書の内容やプレゼンテーションでの説明、質疑応答から上記の評価項目及び評価基準に基づき、提案者ごとに点数評価を行う。
- (2) 各委員の評価点を合算した値（総得点）が最も高い提案者を契約候補者として特定する。ただし、総得点が同点の場合は、企画提案力に関する評価項目において各委員の評価点を合算した値が高い提案者を契約候補者とする。
- (3) 参加者が1者の場合は、総得点が満点の6割以上である場合に契約候補者として選定する。
- (4) 「業務実績」は、実績調書（様式第3号）の記載内容に基づいて評価点を算出する。

選定委員会委員名 _____